

水生生物モニタリング調査結果一覧(阿武隈川河口沖K)

< 阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目 >

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K - 1	-	-	-	-	-	-
K - 2	-	-	-	-	-	-
K - 3	-	-	-	-	-	-

< 阿武隈川河口沖K 現場測定項目 >

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質					底質		その他	
	計画緯度	計画経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温()	泥温()	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)		
K - 1	38.0457°	140.9282°	H27.10.27	-	09:55	-	17.4	砂	2.5Y3/2	なし	-	-		
K - 2 (表層)	38.0455°	140.9401°		09:10	09:35	16.5	17.4	細砂	5Y3/2	二枚貝稚貝	16.6	5.2		
K - 2 (下層)	38.0455°	140.9401°		08:50	-	17.5	-	-	-	-	-	-		
K - 3	38.0458°	140.9518°		-	09:15	-	17.7	砂混細砂	7.5Y3/1	なし	-	-		

< 阿武隈川河口沖(K) 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質 >

項目	調査緯度・経度		日	調査日時	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	計画緯度	計画経度														
K - 2 (表層)	38.0455°	140.9401°	H27.10.27	9:10	8.1	<0.5	1.9	8.1	4240	27.40	1.0	2	1.2	0.0024	0.010	-
K - 2 (下層)	38.0455°	140.9401°			8:50	8.1	0.5	1.2	7.6	5140	33.22	0.9	2	0.7	0.0027	0.0097

< 阿武隈川河口沖(K) 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質 >

項目	調査緯度・経度		日	調査日時	pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	計画緯度	計画経度									矽 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.0075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径	最大粒径			
K - 1	38.0457°	140.9282°	H27.10.27	9:55	7.9	228	20.0	1.5	1.2	2.700	0.1	3.1	55.8	40.4	0.1	0.5	0.28	4.8	8.2	36	-
K - 2	38.0455°	140.9401°		9:10	7.5	196	33.8	2.9	2.3	2.700	0.0	0.2	1.6	73.5	15.8	8.9	0.11	2.0	23	83	N.D.(0.16)
K - 3	38.0458°	140.9518°		9:15	7.4	30	45.1	5.2	7.5	2.666	0.0	-	0.7	38.7	44.3	16.3	0.064	0.85	70	310	-

< 阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物 >

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	-	-	-	H27.10.27	節足動物	軟甲	エビ	ワタリガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	8	2.8	成体	-	-	N.D.(0.29)	1.0	0.058
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	アイナメ	<i>Hexagrammos otakii</i>	アイナメ	3	0.29	成魚(2歳)	カニ、エビ	内臓除去	0.60	1.9	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	コチ	<i>Platycephalus sp.2</i>	マゴチ	1	0.14	成魚(1歳)	エビ	内臓除去	1.1	3.4	-
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	2	3.5	成魚(7歳)	空胃	内臓除去	0.43	1.4	N.D.(0.019)
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	2	2.6	成魚(4歳)	空胃	内臓除去	N.D.(0.39)	1.2	N.D.(0.022)
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	クロダイ	7	0.15	未成魚(0歳)	カニ類、ゴカイ	内臓除去	0.91	3.4	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	マハゼ	20	0.27	未成魚/成魚(0歳)	ゴカイ	内臓除去	1.3	4.3	-

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢推定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40µmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。